

**第 51 回 核燃料部会全体会議 議事次第**

2024 年 3 月 27 日(水)12:05～12:55

2024 年春の年会 E 会場

(近畿大学 東大阪キャンパス 21 号館 3F 21-313)

1. 開会の辞[庶務幹事:長嶺]
2. 佐藤部会長挨拶
3. 2023 年度活動報告(資料 No.1 の 1.(1)～1.(6))[庶務幹事:長嶺]
4. 部会賞の選考結果について(資料 No.1 の 1. (7) ～1.(9))[国内企画:樽松]
5. 2024 年度予算について(資料 No.1 の 2)[庶務幹事:長嶺]
6. 部会長等の選任(審議)(資料 No.1 の 3)[庶務幹事:長嶺]  
新部会長、新副部会長より挨拶
7. 2024 年度活動計画(案)(資料 No.1 の 4, 5)[庶務幹事:長嶺]
8. 部会賞授賞式、受賞者より挨拶[国内企画:樽松]
9. 閉会の辞[庶務幹事:長嶺]

資料 No.1 : 日本原子力学会「核燃料部会」活動報告および今後の活動計画

以 上

2024年3月27日  
第51回全体会議資料  
於:2024春の年会E会場

## 日本原子力学会「核燃料部会」活動報告および今後の活動計画

### 1. 活動報告（報告）

#### (1) 全体会議

・2024年3月27日(水) 12:05~12:55 2024年春の年会E会場(21号館3F 21-313)

#### (2) 運営小委員会

・2023年度 第1回	2023年 5月18日(木)	オンライン会議(webex)
・2023年度 第2回	2023年 8月28日(月)	面着会議(BIZcomfort 水戸)
・2023年度 第3回	2023年 11月6日(月)	オンライン会議(webex)
・2023年度 第4回	2024年 2月27日(火)	オンライン会議(webex)

#### (3) 企画小委員会

・2023年度 第1回	2023年 5月11日(木)	オンライン会議(webex)
・2023年度 第2回	2023年 8月24日(木)	オンライン会議(webex)
・2023年度 第3回	2023年 10月30日(月)	オンライン会議(webex)
・2023年度 第4回	2024年 2月16日(金)	オンライン会議(webex)

#### (4) 夏期セミナー

・日時 : 2023年8月28日(月)~29日(火)  
・場所 : BIZcomfort 水戸(見学ツアー:日本原子力研究開発機構大洗研究所)  
・参加者 : 44名(講師含む、うちポスター発表者6名、見学ツアー参加者27名)

#### (5) 原子力学会 年会・大会企画セッション

##### a. 2023年秋の大会企画セッション 部会セッション

「優秀な人材を核燃料部会に集めるには？—核燃料を志す若手の方も是非ご参加ください—」

#### (1) 講演の部

- ① 「大学における原子力/核燃料分野の教育」(福井大学・宇埜先生)
- ② 「GX実現に向けた核燃料技術の開発とDXによる開発の加速、そのために必要な人材」  
(日本原子力研究開発機構・加藤様)

#### (2) パネルディスカッション

司会:佐藤部会長  
パネラー:福井大学 宇埜先生  
京都大学 黒崎先生  
東北大学 佐藤先生  
日本原子力研究開発機構 加藤様  
日本原子力研究開発機構 影山様  
日本原子力研究開発機構 宮村様

b. 2024 年春の年会企画セッション 部会セッション（水化学部会と合同）

日時 : 2024 年 3 月 27 日(水) 13:00~14:30 E 会場(21 号館 3F 21-313)

講演内容 : 事故耐性燃料(ATF)開発と水化学の取組み(座長: 電力中央研究所 河村様)

(6) 国際会議・セミナー

a. 事故耐性燃料開発に関するワークショップ

主催: 東京大学大学院工学系研究科、日本原子力研究開発機構（協賛: 日本原子力学会 核燃料部会、他）

日時: 2023 年 12 月 14 日

場所: 東京大学 武田ホール

概要: 軽水炉事故時の事象進展を遅らせ、かつ水素発生量を低減することが可能な「事故耐性燃料」の開発が世界的な潮流となっている。米国では 2020 年代に事故耐性燃料の実用化が予定されている状況を踏まえ、国産の事故耐性燃料の早期実用化を目指し、軽水炉の安全性向上に寄与すべく、関係者が一堂に会し、事故耐性燃料の開発状況や技術的トピックスを共有し、今後の開発の進め方について議論した。

b. 第6回アジアジルコニウム会議(6th Asian Zirconium Workshop)

主催: 日本原子力学会 核燃料部会

日時: 2024 年 2 月 20 日~22 日

場所: 東京大学 工学部 11 号館 HASEKO-KUMA ホール

概要: 学術界・産業界における軽水炉燃料及び被覆管の研究開発をテーマとして日本、中国、韓国参加国持ち回りで隔年開催している国際会議で、各国の専門家による研究成果発表、技術的な討論及び情報交換を行った。

(7) 第 12 回部会賞(奨励賞)の選考

推薦応募なし。

(8) 部会賞(2023 春の年会 学会講演賞)の選考

次の 1 件の受賞を決定した。

a. 山崎 晃也 氏(東京都市大学大学院)

「溶融ガラス中ファイン合金の挙動解明」

(9) 部会賞(2023 秋の大会 学会講演賞)の選考

次の 2 件の受賞を決定した。

a. 坂口 知聡 氏 (日本核燃料開発)

「FeCrAl-ODS 鋼の材料特性評価: 疲労特性」

b. 孫 一帆(Yifan Sun) 氏 (京都大学)

「New Developments in Nuclear Fuel Research through Integration with Data Science.

(5) Fabrication and characterization of Metallic Uranium Compounds ( $UF_3B_2$ ,  $USiNi$ ) Prepared via Spark Plasma Sintering

2. 2023 年度収支見通しおよび 2024 年度予算（報告）

（単位：円）

A. <通常予算>		令和 5 年度収支実績			令和 6 年度予算案	
		当初予算	実績	備考	当初予算	備考
収入	本部予算配分	201,000 【2023 年度配分金】	201,000	年度末に事務局へ返納あり	209,000	2024 年度配分金(2023.11 事務局通知額を反映)
	内部共催金・取引収入					
	寄付金収入					
	合計	201,000	201,000		209,000	
支出	臨時雇賃金	79,000	24,000	HP、ML 管理、修正費 (林氏の上期実績を記載)	79,000	HP、ML 管理、修正費
	会議費					
	旅費交通費	72,000	0		75,000	企画セッション講演者旅費
	通信運搬費	10,000	2,718	部会メールボックス代 (事務局) (上期実績を記載)	11,000	資料送付費用等
	消耗品費					
	一般外注経費	40,000	2,728	部会賞盾製作 (上期実績を記載)	44,000	部会賞表彰記念品
	委託費					
	諸謝金					
	(管理費配賦額)					
	本部回収額					
	その他	0	0		0	
合計	201,000	29,446		209,000		
年度	収支差額	0	171,554		0	

B. <通常予算/年度末繰越金>	令和 4 年度末	令和 5 年度末	備考	令和 6 年度末 (予定)	備考
繰越金（本部繰入後の値）	0	171,554	収支差額相当。令和 5 年度末に確定。(A.の収支を記載。返納分は未考慮)		
夏期セミナー余剰金	0	562,981	C.の余剰金を記載。返納分は未考慮		
年度末繰越金	5,537,550 【令和 5 年度上期 実績を記載】	未定	※1		

※1 繰越金のうち、1,367,517 円は WRFPM 用、700,000 円は ANFC 用

C. <夏期セミナー予算>		令和5年度予算・実績※			令和6年度予算	
		予算	実績	備考	予算	備考
収入	参加費	2,100,000	780,000	対面開催@水戸 部会員 24名 非会員 8名 学生 6名 (合計 38名)	1,030,000	令和6年度は対面開催予定 正会員 20,000円×24名, 部会員 15,000円×20名, 非会員 25,000円×10名, 学生会員/非会員 0円×20名
	テキスト(論文)売上					
	受託料					
	協賛・後援・賛助金					
	その他(寄付金等)					
	繰越金取崩					
	合計	2,100,000	780,000		1,030,000	
支出	臨時雇賃金					
	会場使用料、プロジェクター機材使用料	550,000	171,626	BIZcomfort 水戸	650,000	TKP 貸会議室見積 60万強
	宿泊費、学生旅費補助	600,000	0	運営マニュアルに従い補助なし	0	運営マニュアルに従い補助なし
	テキスト、資機材運搬費	20,000	7,590	テキストはWebからDLのため運搬費は無し	20,000	R5と同程度を見込み
	筆記具、資料準備費、消耗什器備品費	60,000	1,306	横断幕作成	60,000	R5と同程度を見込み
	テキスト作成費	300,000	0	テキストはWebからDLのため作成費は無し	0	テキストは電子版配賦を想定
	委託費					
	諸謝金	100,000	0	講師の宿泊費含む、謝金は無し	100,000	R5と同程度を見込み
	雑費、振込手数料	0	27,200	ポスター発表記念品		
	本部回収額					
	バス、パネル賃借代等	470,000	9,297	バス、パネル賃借代等は無し	200,000	バス(見学)経費はゼロの見込 パネル賃借代は~10万の情報を踏まえ、保守的に設定
	合計	2,100,000	217,019		1,030,000	
年度	収支差額	0	562,981			

※学会の月次収支報告(1月末時点)反映。

3. 部会長等の選任（審議）

(1) 部会長の選任

佐藤 勇(東京都市大学)【退任】

尾形 孝成(電力中央研究所)【新任】

(2) 副部会長の選任

逢坂 正彦(日本原子力研究開発機構)【再任】

尾形 孝成(電力中央研究所) 【退任】 ⇒ 渡部 清一(三菱重工業) 【新任】

なお、上述の内容を反映後の運営小委員は 23 名。(運営小委員会の新旧の名簿は別紙1参照)

4. 2024 年度業務担当（報告）（「3. 部会長等の選任」が承認後）

担当		2024 年度担当者
広報		[北海道大学] 澤委員
部会報		[東京電力] 鶴田委員
国際活動		[日本原子力研究開発機構] 逢坂副部会長
国内企画(横断活動、年会時企画)		[東京都市大学] 佐藤委員、[電力中央研究所] 園田委員
庶務幹事(財務含む)		[日本原子力発電]長嶺委員、[中部電力]内川委員(10 月交代)
夏期セミナー幹事		[東京大学] 阿部委員、[日本原子力研究開発機構] 宇田川委員
部会代表	部会等運営委員	[三菱重工業]渡部副部会長
	代議員	[電力中央研究所] 尾形部会長 [東京都市大学] 佐藤委員
企画小委員会委員長		[日本原子力研究開発機構] 逢坂副部会長

5. 今後の活動予定（報告）

- (1) 部会報 : 第 59-2 号 (2024 年 5 月末~6 月上旬頃発行予定)
- (2) 夏期セミナー : 第 34 回核燃料夏期セミナー(材料部会、水化学部会と合同開催)  
・日時:8 月 5 日(月)~8 月 7 日(水)  
・場所:TKP ガーデンシティ博多新幹線口(福岡市)
- (3) 国際会議・セミナー : TopFuel2024 (2024 年 9 月 29 日~10 月 3 日, フランス)
- (4) 運営小委員会 : 2024 年度第一回運営小委員会 (2024 年 5 月 2 日)
- (5) 全体会議 : 2025 年春の年会時 (会期未定、オンライン開催)

その他（報告）

部会員数 329 名 (2023 年 9 月 30 日現在)

以上

## (新)

日本原子力学会 核燃料部会 運営小委員会名簿(令和6年度)

令和6年3月27日現在:(委員はあいうえお順)

	氏名	所属
部会長	尾形 孝成	電力中央研究所
副部会長	逢坂 正彦	日本原子力研究開発機構
副部会長	渡部 清一	三菱重工業株式会社
委員	阿部 弘亨	東京大学
委員	有馬 立身	九州大学
委員	宇田川 豊	日本原子力研究開発機構
委員	内川 剛志	中部電力(株)
委員	宇埜 正美	福井大学
委員	長内 一将	日本原燃(株)
委員	片山 将仁	原子燃料工業(株)
委員	川本 洋右	四国電力(株)
委員	樽松 繁	MHI原子力研究開発株式会社
委員	黒崎 健	京都大学
委員	佐藤 勇	東京都市大学
委員	澤 和弘	北海道大学
委員	左右田 尚彦	関西電力(株)
委員	園田 健	電力中央研究所
委員	鶴田 義昭	東京電力ホールディングス(株)
委員	中居 倫宏	電源開発(株)
委員	長嶺 徹	日本原子力発電(株)
委員	樋口 徹	日本核燃料開発(株)
委員	松永 純治	(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン
委員	森本 恭一	日本原子力研究開発機構

## (旧)

日本原子力学会 核燃料部会 運営小委員会名簿(令和5年度)

令和5年11月2日現在(あいうえお順)

	氏名	所属
部会長	佐藤 勇	東京都市大学
副部会長	尾形 孝成	電力中央研究所
副部会長	逢坂 正彦	日本原子力研究開発機構
委員	阿部 弘亨	東京大学
委員	宇田川 豊	日本原子力研究開発機構
委員	内川 剛志	中部電力(株)
委員	宇埜 正美	福井大学
委員	大谷 司	電源開発(株)
委員	片山 将仁	原子燃料工業(株)
委員	川本 洋右	四国電力(株)
委員	樽松 繁	MHI原子力研究開発株式会社
委員	黒崎 健	京都大学
委員	澤 和弘	北海道大学
委員	左右田 尚彦	関西電力(株)
委員	園田 健	電力中央研究所
委員	高田 直之	日本原燃(株)
委員	鶴田 義昭	東京電力ホールディングス(株)
委員	長嶺 徹	日本原子力発電(株)
委員	橋爪 健一	九州大学
委員	樋口 徹	日本核燃料開発(株)
委員	松永 純治	(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン
委員	森本 恭一	日本原子力研究開発機構
委員	渡部 清一	三菱重工業株式会社